

第3期宇検村子ども・子育て支援事業計画素案に係るパブリックコメント手続の実施結果について

1 意見の募集期間 令和7年1月20日(月)～1月31日(金)

2 意見の提出者数(件数) 3人(13件)

番号	項目	意見等の概要	意見等に対する対応状況
1	「不妊治療」について	第2期計画では、「不妊治療費への助成を行います。」と明記されていたが、素案では、「不妊治療費の助成についても検討します。」の記載になっており、計画が後退しているように思う。	従来から実施している不妊治療に伴う交通費助成に加え、令和7年度から不妊治療費についても助成を行う予定としています。よって、当該箇所の記載を「不妊治療に伴う交通費助成を行っており、今後は不妊治療費を助成します。」に修正します。
2	「不妊治療」について	不妊治療が保険適用になったとはいえ、身体的、精神的、経済的負担が大きく、躊躇するケースも見られることから、制度の周知を含めた相談支援体制も必要ではないか。	不妊治療に対する制度の周知や相談支援体制の充実については、重要であると認識しています。ご意見については、今後の事業の実施にあたり参考とさせていただきます。
3	「不妊治療」について	不妊治療について、仕事と治療の両立支援のためにも、職場への制度の周知等も検討していただきたい。	不妊治療についての職場での理解は必要であると認識しています。関係機関等と連携し、様々な機会を捉えて周知を図って参ります。ご意見については、今後の事業の実施にあたり参考とさせていただきます。
4	「こども誰でも通園制度」について	令和8年度から全国の自治体で実施しることになっていることから、「令和8年度からの実施に向けて具体的に検討をすすめる」などの記述にした方がよいのではないか。	本村においては、令和8年度の本格実施に向けて、国や県の動向を踏まえながら進めていく予定にしており、見込量及び確保方策についても素案「第6章事業計画」に明記しているところです。計画の記述については現状のとおりとし、ご意見として承ります。

番号	項目	意見等の概要	意見等に対する対応状況
5	「一時預かり事業」について	「幼稚園型」、「幼稚園型以外」の事業のいずれも「今後のニーズを踏まえて、実施を検討します。」とあるが、共働きは当たり前の時代で、共働きをしなければ生活できない実態もあることから、一時預かり事業については、積極的に実施に向けた検討をしてもらいたい。	本村においては、保育を希望する家庭については通常保育事業で受け入れており、保育所等を利用していない子どもを対象とした「一時預かり事業」については、利用希望がない状況となっています。今後の動向を勘案し、必要に応じて実施に向けた検討を行って参ります。ご意見については、今後の事業の実施にあたり参考とさせていただきます。
6	「病児保育事業」について	第2期計画においても、「今後のニーズを踏まえて、実施を検討します。」であった。アンケート調査結果でも、「仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じることで「子どもが急な病気になった時に代わりに面倒をみる人がいない」が、就学前保護者、小学生保護者ともに最も多かったことから、積極的に実施を検討してもらいたい。	アンケート結果で、病児保育についてのニーズが高くなっていることを踏まえ、実施に向けて検討を行って参ります。ご意見については、今後の事業の実施にあたり参考とさせていただきます。
7	「子育てに関する相談先」について	「子育てに関する相談先」について、だれに(どこに)相談しているかまで把握していた方がよいと思う。	素案に掲載していませんが、相談先については、「友人や知人」83.8%が最も高く、次いで「祖父母等の親族」67.6%、「保育士」24.3%となっていました。ご意見として承ります。
8	「子育て支援」について	子育て支援の中心が湯湾方面に偏っている気がする。地区によっては、放課後児童クラブの受入れや2歳までの保育所の受入れができなかったりする実態がある。地区による支援格差がないように希望する。	各地区の実態に応じた子育て支援の充実に努めて参ります。ご意見については、今後の事業の実施にあたり参考とさせていただきます。

番号	項目	意見等の概要	意見等に対する対応状況
9	「通学路」について	「通学路」に問題があるように思う。	通学路の点検については、今後も定期的に合同点検を行い、安全確保に努めて参ります。
10	「放課後児童クラブ」について	放課後児童クラブの利用については保護者送迎が前提となっているが、保護者の状況によっては送迎が厳しく放課後児童クラブの利用を断念せざるを得ないこともある。	放課後児童クラブの利用について、地域間の格差が生じないように検討を行って参ります。ご意見については、今後の事業の実施にあたり参考とさせていただきます。
11	「住宅整備」について	定住などを考えるならば、住宅確保を推進すべきだと思う。	関係各課と連携・協議しながら、検討して参ります。ご意見については、今後の事業の実施にあたり参考とさせていただきます。
12	「放課後児童クラブ」について	居住地によらず、長期休みに放課後児童クラブの利用が可能となるように送迎バスの導入を検討してはどうか。	本村においては小中学生バス助成金として、小中学生バス無料乗車券を発行しております。地域間の格差が生じないように、検討を行って参ります。
13	「学用品等のリユース」について	村ホームページ掲示板を活用し、不要となった学用品等を譲り合う仕組みを作ってはどうか。	学用品等のリユースについてのニーズを把握し、仕組みづくりの検討を行って参ります。ご意見として承ります。